

未来のしごと探し

フォーラム

70歳を超えて働くことの意義 ～個人の視点、社会の視点から～

2025年 2月14日（金）
一般社団法人 定年後研究所
理事所長 池口武志

一般社団法人定年後研究所 紹介

定年後研究所とは～ミドルシニアの「自走人生」をデザインする～

主に、大企業中高年会社員を対象に職業人生の長期化に向けた調査・研究活動をおこなうとともに、キャリア研修プログラムの開発・監修を手掛ける

所長 池口武志 <連絡先> t-ikeguchi@seiwabl.co.jp

■ 職歴・学び

1963年京都市生まれ 1986年日本生命保険に入社し、長く管理職として多様な人材育成に係る

2005年オックスフォード大学 Foreign Service Programme修了

2021年定年後研究所所長

2023年3月桜美林大学大学院老年学修士（還暦で卒業）

■ 社会活動、資格等

厚生労働省 生涯現役社会の実現に向けた検討会委員、 社会福祉推進事業検討会委員

日本心理的資本協会理事 シニア社会学会理事

早稲田大学キャリア・リカレント・カレッジ アドバイザー

キャリアコンサルタント、AFP(ファイナンシャルプランナー)、消費生活アドバイザー

■ 著書・原著論文

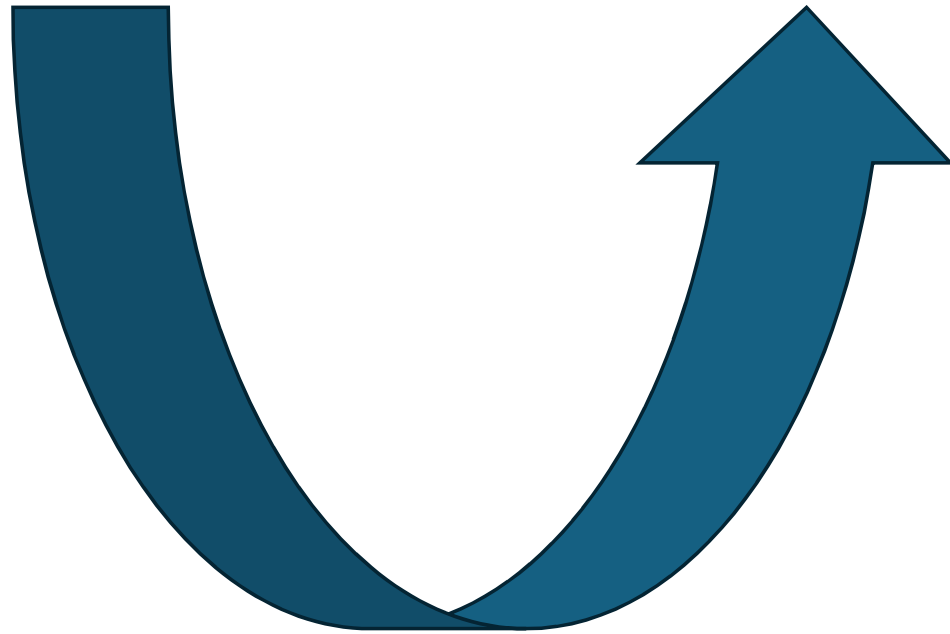
「定年NEXT（廣済堂新書）」、「人生の頂点は定年後（青春新書）」

「50～60歳代会社員のキャリアチェンジのプロセス（老年学雑誌14号）」

■ その他 川崎アカデミーダンスサークル会員 JDSF（日本ダンススポーツ連盟）競技選手



幸福感のU字カーブ



底は48.3歳

世界145ヶ国調査

(ダートマス大学 デービッド・ブランチフラワー教授)

人生の幸福の5つの習慣

- ① **仕事**に情熱を持って取り組んでいる
← 5つの基底にあるもの
- ② よい**人間関係**を築いている
- ③ **経済的**に安定している
- ④ 心身ともに**健康**で生き生きしている
- ⑤ **地域社会**に貢献している

「幸福の習慣」 トム・ラス他（ディスカヴァー・トゥエンティワン）
～米国ギャラップ社 世界150ヶ国 50年間の幸福調査研究より～

イキイキシニアの共通点は？

シニア世代の根底にある価値観

家族・友人など
人との繋がりを
大切にしたい

他者援助志向

他人からの感謝が
やりがい

新たなフィールドで
必要とされる喜び

社会善の追求

社会のために役立ちたい

主体的な学びの姿勢

いつまでも成長したい



リエゾン（繋ぐ）シニアとは、

リエゾン：連携・橋渡し・繋ぐ・仲介役（フランス語）

シニアならではの、

経験・智恵

人脈

やる気

長年慣れ親しんだ
フィールドから、
少し離れた空間で

多様なテーマを

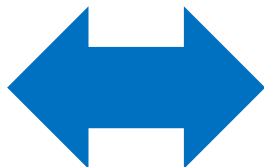
多彩なメンバーと
協働（掛け算）す
ることで

イノベー
ションの
創造

新しい
付加価値
の創造

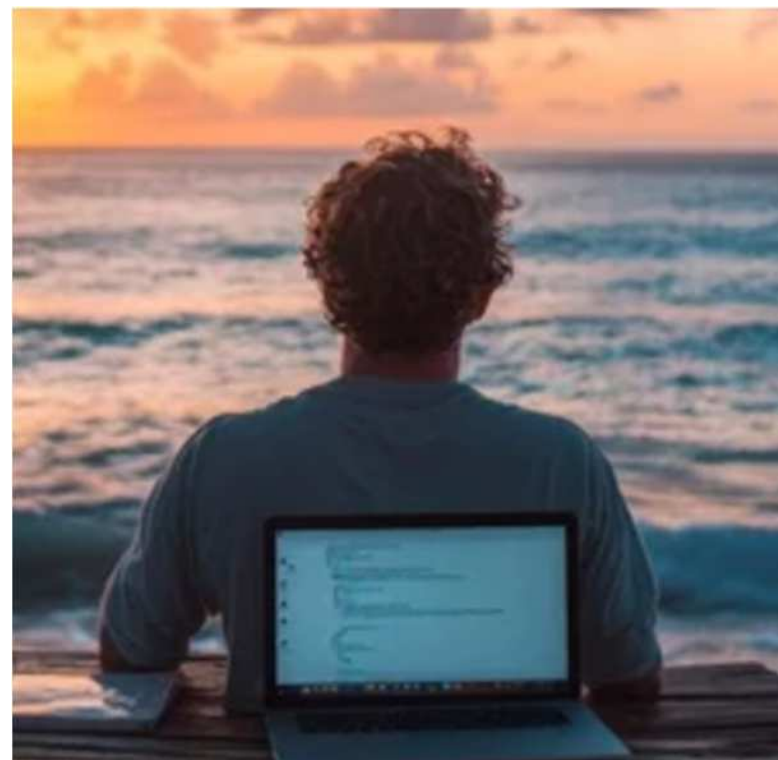
セカンドエイジ

<ワークライフバランス>



サードエイジ

<ワークとライフの融合>



70～80代の「現役」からの学び

Aさん（69歳）

- ・ 60歳までは**プリンター**の開発、海外販売に邁進
- ・ 60歳からは日本一安全な「**抱っこひも**」の開発から生産・販売まで一気通貫で担当 ←「お客様の問題抽出と解決力」
- ・ 66歳からは、**企業とNPOのマッチング**、NPOの立ち上げ支援
- ・ **モットーは、
おかれた場所で自分なりに咲く努力
会社も、家庭も、地域も常に手を抜かず**
（現在のNPOでのトイレ掃除も苦にならず）

Bさん（80歳）

- ・ 55歳までは広告代理店の社員（生き馬の目を抜く日々）
- ・ 56歳からは「**食育**」をテーマにした小さな出版社へ（**ライフワークとの出会い**）
- ・ 近所で「豚汁ショップ」を開いて学童の子供に60歳で調理師免許を取得
- ・ **65歳で地元に戻り、こども食堂**を立ち上げ
今では1年365日開店
- ・ **今年80歳で、地域の12団体の協力で「労働者協同組合」を設立、より広く深く貢献したい！**

パネルディスカッション・意見交換

シニア世代が持つ
豊かな経験や
暖かみある人柄を
活かした「仕事」
「社会貢献」の
拡がりとは？



人手不足に
悩んでいる企業や人事
担当者の皆さま

シニアの力を感じ取って
みませんか



定年後の仕事について
考えている皆さま

神戸という地域で、70才以上の
方々がどのように仕事に関わって
いるのかを知る絶好の
機会です

